

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

○8月観光情報

【栗田美術館特集陳列 伊萬里焼の小品を楽しむ — 小皿・小鉢・茶碗 — 】

取皿や醤油皿など、使い方により様々な呼ばれ方をする小ぶりの皿と小さな鉢など日常の食卓に欠かせない器。一人ずつの膳で食事をとるという形式であった江戸時代、このような器は重要な食生活のアイテムだったようです。今回の特集では、俗に手塩皿ともよばれる小皿と、人気のそば猪口を含めた小鉢類、蓋付茶碗や湯呑茶碗など、50件余りをご鑑賞いただきます。

日 時:8月28日(日)まで

午前10時～午後4時30分(最終入場は午後4時まで)

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)

場 所:栗田美術館(駒場町)

入館料:一般1,250円(1,000円)、小・中・高500円(400円) ()内は20名以上の団体料金

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約20分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約15分

問合せ先:栗田美術館 ☎0284-91-1026

【足利市立美術館企画展 あしかがの歴史と文化 再発見!】

足利の歴史を見ると古代から現代にかけて貴重な遺物や資料が数多く残っており、その時代の豊かな文化を物語っています。これら、足利ゆかりの文化財を一堂に展示し、歴史と文化を改めて探るといふ貴重な企画展です。

日 時:7月30日(土)～10月10日(月・祝)まで

午前10時～午後6時(最終入場は午後5時30分まで)

休館日:月曜日(祝日の場合翌日)

場 所:足利市立美術館(通2丁目)

料 金:一般710円(560円)、高校・大学生500円(400円)、中学生以下無料(予定)

※()内は20名以上の団体料金

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより車で約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより車で約40分

問合せ先:足利市立美術館 ☎0284-43-3131

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

【足利渡良瀬ウォーターパーク】

新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては規模縮小や閉園もございます。

じゃぶじゃぶ池は閉園が決定いたしました。

☆わたらせビーチ

広大な水面に、波を造るボールやすべり台も整備され、太陽と自然につつまれて、「水と遊ぶひととき」をすごすことができます。

開園日：7月16日（土）・17日（日）・18日（月・祝）

7月22日（金）～8月28日（日）

開園時間：午前10時～午後4時（変更の可能性もございます）

休園日：毎週木曜、祝日の翌日、足利花火大会開催日の午後

料 金：おとな220円、こども（中学生以下）80円、未就学児は無料

交 通：JR両毛線足利駅より徒歩で約20分

東武足利市駅より徒歩で約30分

北関東自動車道足利ICより約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより約35分

問合せ先：エコアールグリーンプラザ（渡良瀬グリーンプラザ） ☎0284-40-1787

【足利花火大会】

「足利花火大会」は明治36年から始まった伝統ある花火大会です。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年、令和3年と2年連続で中止を余儀なくされましたが、今年は待ちに待った開催が決定いたしました。

関東有数の規模を誇り、全国から訪れる多くの観覧者で賑わうため「50万人の夕涼み」と呼ばれています。

打上花火、大玉花火、大ナイアガラやワイドスターメインなど約2万発が打ち上げられ、多くの方々の夏の思い出として心に刻まれる足利市の花火大会。今年は時間を60分に短縮しての開催となりますが、打ち上げ数は例年と変わらず2万発を予定しております。新型コロナウイルス感染症対策を施した上、見ごたえのある花火大会を目指し、準備が進められています。

日 時：8月6日（土）午後7時15分～午後8時15分

場 所：田中橋下流渡良瀬運動公園及び河川敷

問合せ先：足利花火大会実行委員会（足利商工会議所） ☎0284-21-1354

【石尊山梵天あげ】（栃木県指定文化財）

原始的な太陽信仰を伝える「石尊山の梵天祭り」は毎年月遅れ盆の8月14日早朝に行われる行事で、神仏習合時代の石尊山信仰を色濃く残し、奉納される梵天が異色の形態をとることから栃木県無形民俗文化財に指定されています。開催日には、ふもとの不動堂で鶏足寺住職による護摩供養と安全祈願を行った後、心身を清めた白装束の若者達の手によって午前4時、山伏のホラ貝を合図に15mもある御柱（杉丸

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

太)と7月末に作られた250体余りの梵天(幣束)を石尊山に担ぎ上げ、日の出とともに山頂に打ち立て、石尊神社奥宮に奉納します。山頂でお柱が立てられ、その杉丸太を登り、先端の名板・帝釈天・幣串を取り、家内安全・商売繁盛を願って家に持ち帰り飾るというお祭りです。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年、一昨年と開催中止を余儀なくされていましたが、今年は開催が決定いたしました。

日 時:8月14日(日)(毎年8月14日)

午前3時に集合し護摩供養、午前4時より開始

場 所:石尊山(小俣町)

交 通:JR両毛線小俣駅より徒歩で約25分、車で約5分

東武伊勢崎線足利市駅より車で約25分

北関東自動車道足利ICより約30分

北関東自動車道太田桐生ICより約20分

駐車場:叶花(かのうけ)集会所

問合先:梵天講・講元 藍場様 ☎090-9376-3017

【足利百景八木節のふるさと祭り】

軽快なリズムで全国に知られている郷土芸能の八木節は、足利市の御厨地区(八木宿)が発祥です。

先人から伝承されてきた八木節を後世に伝え、地域の方々へ連帯の輪を広げるため、「足利百景八木節のふるさと祭り」が毎年8月16日に開催されています。現在は開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止や規模縮小の可能性もございます。

日 時:8月16日(火)午後5時～午後9時

(開催の場合でも時間については変更の可能性もあり)

場 所:御厨地区コミュニティ運動場(百頭2017)

問合先:御厨公民館 ☎0284-71-0296

【灯ろう流し】

足利市内を流れる渡良瀬川で毎年8月17日に先祖や故人の霊を送る「灯ろう流し」が行われます。ろうそくの火を灯した灯ろうが、渡良瀬川の川面に幻想的に浮かびます。

しめやかな読経が流れるなか、毎年、2千もの灯ろうが渡良瀬川に流され、ご先祖様や今は亡き人達の霊に思いを馳せてお送りする行事です。

現在は、開催を予定しておりますが新型コロナウイルス感染症拡大状況によっては中止や規模縮小の可能性もございます。

※ 灯ろうは、足利仏教和合会加盟寺院で取り扱っております。(前売りは1つ1,000円)ほか、

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

当日も現地で販売いたします。（1つ1,200円）

日 時:8月17日(水)午後5時30分～午後8時30分(毎年8月17日)

場 所:渡良瀬川 中橋と田中橋の間北岸

駐車場:中橋緑地河川敷

場 所:JR両毛線足利駅より徒歩で約7分

東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約10分

北関東自動車道・足利ICより約15分

東北自動車道佐野藤岡ICより約30分

問合先:足利仏教和合会 幹事 福巖寺 ☎0284-21-6990

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

花情報

開花時期は、気候等により若干前後する場合がありますので、お問合せのうえお出かけください。

問合先:一般社団法人足利市観光協会 ☎0284-43-3000

足利市観光まちづくり課観光・ロケツーリズム担当 ☎0284-20-2165

【ハーブ】

1,000㎡のハーブガーデンには、様々なハーブが育ち、その色と香りが楽しめます。

時 期:5月～11月頃まで

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

【すいれん】

水辺の花の女王・熱帯性スイレン、紅・紫・白等の色鮮やかな花が涼やかに可憐に咲きほこります。

時 期:熱帯性スイレン(6月下旬～11月下旬)

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町)

体験

【ブルーベリー】

期間は、6月上旬～8月下旬頃ですが、ブルーベリー園によって収穫期間が異なります。また摘み取り体験等につきましては事前に各農園ご確認ください。

- ・ブルーベリーファームすなが ☎0284-62-0266
- ・白髭農園 ☎090-4011-7659(桑原)
- ・あしかがブルーベリー感動農園 ☎090-3067-1301(井上)

【ぶどう】

期間は、7月中旬～10月下旬頃までですが、ぶどう園やぶどうの種類によって収穫期間が異なりますのでお問合せください。

- ・中村ぶどう園 ☎0284-91-1230
- ・戸叶ぶどう園 ☎0284-91-0727
- ・堀越ぶどう園 ☎0284-91-0433
- ・久保ぶどう園 ☎0284-41-9055
- ・尾花ぶどう園 ☎0284-72-6790

【梨】

期間は、8月上旬～9月下旬までですが、なしの種類によって収穫期間が異なりますのでお問合せください。

- ・せせらぎ梨園 ☎0284-91-1724

「観光まちづくり課（観光協会提供）」

【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」の公演資料をご覧頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事前にご連絡をお願い致しております。現在、実演は中止をしております。）

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅より徒歩で約10分

JR両毛線足利駅より車で約15分

北関東自動車道足利ICより約20分

東北自動車道佐野藤岡ICより約20分

問合先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

また、太平記館では「観光八木節太平記館公演」として、足利市を訪れる観光客に、「八木節発祥の地・足利」を知っていただき八木節を通じて観光の振興を図るため、足利市八木節連合会の協力による八木節公演が行われています。

日 時:4月18日(日)～11月14日(日)の日曜日・祝日

午後2時～午後3時

場 所:太平記館南側駐車場(伊勢町3丁目6-4)

行 事:八木節公演

交 通:東武伊勢崎線足利市駅より徒歩で約15分

JR両毛線足利駅より徒歩で約10分

北関東自動車道足利ICより約10分

問合先:観光八木節実行委員会(足利市観光まちづくり課内) ☎0284-20-2264